

Geppou

カイギンョ ゲツポウ

2026

2

VOL.944

正副会頭座談会

半田商工会議所
公式LINE



最新情報を配信中!



半田商工会議所

インターネット 接続サービス 10ギガ対応!

フレッツ 光クロス



会議中に止まらない。アップロードも速い。

フレッツ光クロスの超高速回線で、オンライン会議も大容量の資料送信もサクサク進行。
業務効率が大きく向上します

インターネット・プロ東海株式会社

0569-26-6420



人をつなぎ

地域をつなぎ

時代をtsunag

知多印刷株式会社

frantoio-chitahanto
olive oil

知多半島オリーブ搾油所



知多印刷株式会社
〒475-0846 愛知県半田市栄町3-123
TEL:0569-21-2051 FAX:0569-21-2053
<https://chita.co.jp/>



エキストラヴァージン
オリーブオイル

Italy

450g

Italy

厳選、ラツイオ。イタリアの恵み、
エキストラバージン



エキストラヴァージン
オリーブオイル

岩滑 Blend

135g

Blend

搾りたて、香り立つ。
フルーティな国産オリーブをブレンド。

自社搾油所が届ける、
搾りたてのオリーブの味わい。

表紙……地元企業で働くアナタ。伝統を紡ぐアナタ。夢に向かって歩むアナタ。夢叶えてイキイキ働くアナタ……半田で笑顔で輝いている方をご紹介します。

ミロク工業(株) 高野 昇さん(中央)

1992年創業。理念である『6人で大きく実らせる』を精神基盤として、「高い技術力」、「豊富な実績」、「少数精鋭」、「一貫施工」を強みにして事業展開をしてきた。時代の流れに応じて環境問題、社会問題の解決に積極的に取り組むことは企業の責任であると考え、様々な課題に挑戦し続けている。指揮を取る代表取締役・高野氏は柔らかな笑顔の中にも強い闘志を秘めて日々の業務に励む。

共創と循環、発酵×観光、 AI・DXによる地域産業創造



共育と循環のまちづくり

“人が集まり、働き、学び、育つまち・半田”の実現

小柳 人口減少・少子高齢化、物価・賃金の上昇、人手不足など、地域企業の経営を取り巻く環境は今後更に厳しくなるとともに、商工会議所の果たすべき役割、地域社会における存在意義が重要な課題となります。変動し続ける社会・経済のさなかにあって、半田商工会議所を牽引する正副会頭をお迎えし、会員事業所のための商工会議所として成長し続けるために、現状と課題、将来の展望等をお話いただきたいと思います。

令和4年、半田商工会議所創立130周年の年に、第十六代会頭として松石会頭が就任され、中埜副会頭、水野副会頭、間瀬副会頭の体制がスタートしました。そして昨年11月、任期満了に伴う役員選任において新たに小栗副会頭を迎えた松石会頭2期目が始動しています。まずは松石会頭から1期目(令和4年11月～令和7年10月)の3年間で振り返っていただきたいと思います。

松石 3年前、まさか私が会頭に指名をされるとは思ってもみなかったのですが、ご指名をいただいてこの3年間活動してきました。その中で、一番の思い出は130周年記念事業です。会議所役員・議員・周年特別委員・青年部・女性会・職員の皆さんのお力添えにより、盛大に式典ができましたことを深く感謝いたします。また、記念プログラムにお越しいただいた皆さんにも喜んでいただけたことは、私にとっても大変嬉しいことでした。

会頭に就任し、歴代会頭のご苦勞が身に染みて分かり、会頭の職務は多岐に亘っていることを実感してきました。中でも国、県、市に対する要望活動は重要な会議所の役割であると改めて感じています。同時に今、半田商工会議所は半田市との連携が円滑に進み、経済界と行政がタッグを組み、まちづくりを進めています。それは榊原前会頭が下地を作ってくくださったご尽力の賜物であり、深謝しています。

前会頭時代はコロナ禍の真っ最中、私はコロナ禍が収束した直後の就任でした。会員の状況や地元企業を見ていると、今も中小・小規模事業者はコロナ禍の尾を引いた厳しさ、物価高、人手不足など非常に経営課題が多いように思います。そんな状況の中、会員のため地域経済に本当に実効性がある事業を実施しなければならないと感じた3年間でした。

小柳 松石会頭の試みとして、1期目より「スローガン」を掲げました。コロナ禍明けのタイミングでの会頭就任ということで、1期目は『レジリエンス～共に生き、共に栄える～』、2期目は『共創と循環のまちづくり』です。このスローガンに至る考え、方向性、具体的な取り組み等、松石会頭からご発言ください。

松石 半田は大きな転換期を迎えている気がしています。特にまちづくりではJR半田駅の高架化、半田病院の移転等、まちの様相が変わってきたことに加えて、近い将来を見渡した時に、人口減少・少子高齢化の問題は喫緊の課題です。人口減少にどう歯止めをかけるかを考えた時に、働く女性を中心にここに住み働く人、外国籍市民も含めいかに人口を増やしていくか、働く場所を増やしていくことが大きな課題となってきます。半田商工会議所は地域商工会議所であり、会員企業はそれほど大規模ではありません。国は地方創生を掲げていますが、地方創生は本当に実効性があるのか？地方は本当に苦しんでおり、我々中小・小規模事業所はどうやって生き残っていくのかを考えることが最優先課題です。飲食業など地元商店がなくなっていくのは個性が失われていくことに直結します。いかに長く商売を続けていただき、半田の魅力を継続できるかということが大切と考えています。



会頭 松石奉之

その意味から半田市の未来を拓く『共創と循環のまちづくり』をテーマにし、「人が集まり、働き、学び、育つまち・半田」の実現を目指します。さまざまな関係者と協力し、既存の改善や新しい商品・サービスの開発、ビジネスモデルの創出を共に行う『共創』に重点を置きます。また、『循環』はまちづくりのための大事なキーワードです。交流人口・流入人口を増やし、地元で消費されることで循環され地域経済も活性化します。循環を作る力を我々のまちは持っています。文化遺産、昔からの伝統の祭礼など誇れるものをいかに活かしていくかを考えていきたいと思っています。市と一緒に、むしろ市が循環をさせることを率先して実行していただけるような形になったら理想的です。その思いを込めた今回のテーマ、スローガンです。

小柳 副会頭の皆さんには各委員会を担当いただきました。これまでの3年間の活動状況、課題、提言などを順次お願いします。

中埜 地域力創造委員会は幅広く、情報提供と共有が主活動で戸惑いながら議論を続けてきましたが、3年目に小栗副会頭が副委員長に就任され活動に拍車がかかりました。ITやAI、ウィキペディアの活用、ローカルゼブラをテーマとし、それぞれの研究会・チームを作り、活動をしようという所まで辿り着けたのが3年間の成果です。

水野 私の担当した経営力強化委員会は大きな組織で小委員会を3つに分けて、生産性向上、事業継続計画・脱炭素、人材をキーワードとして活動しました。レジリエンスを発揮し、経営力を強化していくため、最初は勢いがある色々な課題も出ましたが、委員会はどこまでやれるのか？という疑問も生じ始め、3年間という時限のある中、持続していくような所まで至りませんでした。任期内に答えを出すという考え方もありましたが、委員会メンバーの中には大企業もいれば個人事業者もあり、それぞれの課

題のどこに焦点を当てるのか？ということが一番のネックになりました。ただそれぞれやっていく中で、例えばセミナーを3回に分けて実施し、それぞれの人に興味を持っていただけるよう工夫し、メンバーの多様性に応じた企画としました。3年間を存分に使い、物事を完成してきたプロセスは良かったと思っています。次の委員会の活動にこれらの経験を活かしていただければと思います。



副会頭 間瀬朱実

間瀬 榊原前会頭の時にコロナ禍が始まり、商工会議所のコロナ対応事業を受けて、当金庫と半田信用金庫さんがコロナ融資を実施しました。コロナ禍後では人の流れ、例えば夜のまちの様相は大きく変わり、人は出歩かなくなってきました。その状況の中で金庫経営の方向性を考えていた矢先の副会頭

就任となり、組織運営委員会を担当いたしました。

この委員会は会議所の基軸を整える役割として、運営や定款を改めていながら、各種規約などを改正してきました。創立記念日の表彰事業も会員あつての商工会議所を見つめる機会として継続的に実施しています。組織運営の活動を客観的な視点で見直すとうどうなのか？その視点で考え、私自身も勉強になった委員会でした。

小柳 今般、新たに小栗宏次副会頭が就任しました。130年余の歴史がある半田商工会議所では歴代会頭の1社でもあります。小栗副会頭は前期、議員から常議員、地域力創造委員会の副委員長として少し異なる角度から関わりを持っていただきました。小栗副会頭を取り巻く状況の変化も大きなものがあるかと思いますが、副会頭就任の抱負をお聞かせください。

小栗 商工会議所との関係では先代、先々代からのお付き合いで、萬三商店として創業330年、創立230年、設立100年という記念の年でもあり、お役に立つのが今なのかという思いもあり、お受けいたしました。私自身は大学で35年間、先端技術の研究に取り組み、世界に負けないような人材づくりをし、令和8年3月に定年を迎えます。地域における活動はゼロからのスタートですが、この35年間の情報分野の先端技術を開発してきたことが地域のお役に立てればと思っています。

時代の変化の流れの一つはIT、今は生成AIの出現が社会構造を変えているのは間違いありません。私の35年間の研究は社会を変えるための研究であり、現に変わってきています。ITを一つの軸として変わっていく社会の中で、地元半田をその時代にあった姿に変えていくお力添えができればと思っています。まずは、商工会議所について勉強したいと思います。

松石 我々が9年前に商工会議所に関わった時と同じように小栗副会頭も「これ刺さってないよね、不効率だね？」と感ずることがあるかと思っています。そういう新鮮な目で見て、「これは変えた方が良いのでは？」という発信をしていかなければ、伝統と歴史の中で変わらない。そのような状況に浸らないよう、疑問に思われたことを言うていただきたいと思います。

AI・DXを活かし 時代の変化に対応し、“変わる”ことが必至

小柳 今任期では委員会を再編成し5つの常設委員会を設置し、松石会頭、小栗副会頭も委員会を担当いただきます。始動したばかりですが、それぞれの委員会について方向性、イメージをお聞かせください。

松石 地域産業創造委員会は、半田の未来、半田の産業の次の姿を作る委員会だと思っています。大事なことは既存産業の競争力強化、新産業をいかに生み出していくかで、そのためには人材を呼び込むことを必要としています。DX・AIを業務や経営にいかに関活していくか、産業のあり方を大きく変革しているAIを活用し魅力ある新産業と新事業をいかに創出していくか、中でも地域の社会課題をビジネスの手法で解決に取り組むローカルゼブラ企業の育成・輩出を目指してまいります。この委員会では産業界を築いていくリーダーとして様々なことに挑戦をしていただきたいと考えています。

中埜 地域共創委員会は前期の地域力創造委員会の再編により、IT・AIの活用による地域力・価値創造を目指すこととなりました。半田市中心市街地活性化の活動が始まって以来、地域力創造と不可分な連携の必要性を説いてきましたが、今期の地域共創委員会も中心市街地活性化に寄与することが出来れば、協議会組織を担当する私としても有り難く思います。



副会頭 中埜喜夫

水野 経営基盤強化委員会は、企業経営安定化・生産性向上支援、デジタル・生成AIを活用した経営の推進等で、大変難しいテーマです。人口減少などの社会構造の変化、国際情勢やインフレーションも含め経営環境が激変しており、中小企業が生き抜いていく上で難しい環境になってきています。今、二極化が



副会頭 水野貴之

進んでいるようですが、過去の成功事例、ビジネスモデルの見直しなどを図るタイミングに来ているのではと感じています。事業活動の目的と戦略、戦術があっているか？出口を失い、非常に苦戦を強いられているのではないかと考えると、委員会として事業活動の原点をもう一度見直して再構築していくことを始めていかなければ、次は目指せないと考えます。人・モノ・金・情報を目的に合わせ効率良く活かしていくにはデジタル、AIは必須で、経営効率を高めていくためには使わない手はありません。人を育てる、お金を貯めるのは時間がかかりますが、デジタルやAIを駆使することはすぐに出来ます。先ずはそこから手を入れ、時間のかかることはデジタル・AIの力を借りてやっていく流れで、人・モノ・金・情報をより最適化すれば、経営は手中に収まるのかなと感じています。新たな委員長を始め、皆さんと一緒に足下からの見直しを図りながら、デジタル・AIを使い経営を自分のものにしていくことに挑戦したいと考えています。



間瀬 企業価値創造委員会は人材がメインテーマになります。企業各社は人的資本経営に取り組んでいますが、人手不足は全社共通の悩みです。前期の企業価値向上専門委員会から継続して半田商業高校での企業PR事業を実施しておりますが、他の高校へも展開し、地元企業の良さ・魅力を伝えていくことも必要です。実現の有無は別として、商工会議所で人材派遣会社を作ろうとか、夢のような話がこれから出てくるのかなと思いつながら、委員会所属の企業各社の声を聞き活動してまいります。会頭、副会頭の皆さんと連携を図りながら人材に関する課題解決に取り組んでまいります。



副会頭 小栗宏次

小栗 組織運営委員会ですが、私自身が先ず商工会議所はどのような組織なのかをしっかりと勉強してまいります。商工会議所の運営について、また、会員事業所の皆さんが商工会議所とどのように接しているのか、から始めていきます。その上で、AI・少子化など社会環境が激変している新しい社会の中であって商工会議所の組織はどうあるべきか、どのように運営していくべきかの姿を模索してまいります。いずれにせよ、1にも2にもしっかりと勉強してまいります。

松石 世の中は大きく変化してきており、企業は変化に対応していかなければ生きていけません。商工会議所は変化に乏しい傾向を感じます。先日、職員の全体会議に初めて参加し、職員に向け、変化することの必要性を説きました。

小栗 私の強み、私が持っているものとしては長く学生を相手にしていたことで、これから企業に入っていく若者たちの気質を見てきています。若者たちが何を考えているのか、どのようなライフスタイルを好んでいるのか、というのは、私の大学教員の経験が生きたところもあるかなと。今回私のような異なる背景を持つ副会頭が就任したというのも、半田商工会議所が変わっていく要素として少しはお役に立てるかなと思います。

小柳 商工会議所の自己変革の取り組みとして、松石会頭は引き続き部会活動の活性化を挙げています。具体的な方針・方策として、1期目は、部会毎に担当副会頭を設置し、部会活動の活性化について共に考えていただきました。正副会頭の皆さんより、担当いただいた部会、今後の期待などについてお聞かせください。

松石 小売業・卸業が中心の流通部会は、物価高、それに伴う消費低迷を一番影響を受けている業界で、半田の消費をどう取り戻すかが一番のテーマです。地元で買う理由を作ることが出来ず、消費が外に流れているのが現状で、半田で買う価値、魅力をどう作り上げていくのが大きな課題と捉えています。例えば小売業、サービス業、飲食業、観光業などの業種が連携し、半田赤レンガ建物、蔵、山車、小栗家住宅など多様な地域資源のある半田に、いかに来てもらい、どのように過ごし、半田で消費していただくのかを考えることです。運営委員も消費が外に流れてしまっているのは理解しており、どのように手を打てば良いのかと悩んでいます。部会活動は前例踏襲型が多い傾向ですが、地域経済の好循環を促すためには、ポイント制度や地域通貨などの導入を検討していくなど、思い切った施策を考えていくことも大事なことです。

中埜 サービス部会は最大の会員数で構成し、醸造部会は最小の会員数という両極端な部会を担当しました。サービス業は飲食業から土業、医療・福祉分野までを含む幅の広い部会で、交流の場を提供することも一つの目的です。会員同士の交流がもっと欲しいという声をよく聞きます。「交流」を主目的の一つと捉え、事業を企画実施していくのも会員のための有意義な活動です。また、醸造部会は構成員の多数の醸造業者が参加し、注目度の高い「発酵・醸造」をテーマに取り組んでいます。地域全域で真正面から向き合い、担当していてとても興味深かったですね。

水野 建設部会、交通運輸港湾部会は社会の下支えを担うインフラ産業で、この分野が脆弱になってしまうと全ての産業を支え切れません。両部会は『2024年問題』で人手不足・働き方改革の波が押し寄せ、建設業界では今年度、全国的にも人手不足倒産件数が鰻上りになっています。両部会とも働き方改革に伴った人手不足対策を打っていかないと多分出口が見つからないと思います。賃金上昇面はなかなか転化しにくいので、今やれることは地元にある専門性のある高校、大学と繋がりを持ち、事業所のPRをして人材確保に繋げていくことも一つの方法かもしれないと考えます。商工会議所がその役割を担っていけば良いのかなと思いますので、両部会のこれからの3年間はその辺りを検討していくことになるかと思っています。

間瀬 工業部会は、以前の繊維部会をもととする繊維分科会を含んでおり、繊維分科会は浴衣・甚平の贈呈、企業視察を企画し、工業部会は子ども向けに工業の楽しさを知る事業を実施しました。印象強く残るのは『はんだオープンファクトリー』です。当初は参加企業が少ない中でのスタートでしたが、3回目の今年は42社が参加しました。当金庫も参加し、見学・体験などを行った子どもたちに当金庫で模擬的な通帳を作成し、併せて金融教育を実施しました。今回100人以上の参加者が来場し、充実したオープンファクトリーだったと記憶しています。

小柳 正副会頭のコメントは次の3年間の取り組みへの大きなヒントにもなります。『未来ビジョン研究チーム(*)』の皆さんにも共有し、チームの活動につなげてまいります。

知多半島総合医療センターの開設、また、半田市の石塚地区の工業団地の開発が進められていきます。JR武豊線半田駅付近連続立体交差事業は鉄道の高架化まであと4年ほどとなり、中心市街地活性化も協議会を中心に、官民挙げて取り組んでおります。そういった市内経済や産業分野にも変化をもたらしていく具体的なプロジェクトが継続しているのが現状です。

令和7年の変化の一つに、半田赤レンガ建物の指定管理者が半田市観光協会へ移管されました。観光分野において他の産業分野との連携と、新たな価値創造に高い可能性を持ち合わせていますが、文化財の利活用の観点でも長く取り組まれている小栗副会頭より、観光の視点で、現状とこれからについてのお考えをお聞かせください。

小栗 明治維新からいろいろな産業が生まれ、特に高度成長期はモノづくりの産業が、愛知県では自動車産業を中心に展開してきました。それにより新たな工場や道路を造り多様な産業が芽吹き、インフラも整備され車も手に入るという形でモノづくり産業が成熟してきた中で、情報通信産業が発展してきました。情報の民主化が進み、今まで何かの情報を得ようとすれば、専門の人に頼み調査してもらい、例えば「研修旅行に行きたいけれど適当なところはないか？」と旅行会社に聞くと、旅行会社が持っている情報から「こんなところはどうか？」という形で研修に行っていました。今はAIに「美味しいものを食べに行きたいけれど、どこかない？」とか、「歴史的な建物を見学に行きたいけれど、面白そうなところは？」と聞くと答えてくれます。尚且つ「半田のどこそこに行けば半田赤レンガ建物があり、このような興味深いことがありますよ」といえば、ナビゲーションに入力するだけで簡単にそこに行くことが出来ます。今までは専門の会社や情報を持っている人に頼らなければいけなかったことが、情報の民主化により誰でもそこに容易に行けるようになってきました。

そうするとみんながいろいろとAIに聞く訳です。聞いた時にオリジナリティを示すために欲しいものはストーリーであり、歴史であり、文化です。同じ半田赤レンガの建物があったとしても、「昔はこういう使い方をしていた、ここにある傷はこういう時代の傷です」というようなストーリーが語れるものに価値が見出されてきます。そういう意味では幸いなことに半田は歴史的・文化的な価値があるものが比較的残っています。例えば半田赤レンガ建物、旧中埜家住宅、小栗家住宅というのはその一つであり、次世代の産業資源の活用余地があります。まだ現状では、十分活かし切れていないので、どのように活かしていくかは半田の課題の一つになるのではないかと思います。〈次号・後編に続く〉



司会/小柳 厚 専務理事

金融支援 経営支援 で地域事業者のみなさまをサポート！

資金繰りのこと・経営のことなど
お気軽にご相談ください！



相談は無料です！



0120-454-754



AICHI GUARANTEE
愛知県信用保証協会



地域密着の親切丁寧なクルマ屋です

Hondaの新車販売、中古車の販売、ホンダカーズ半田、
メンテナンス・オイル交換など自動車のことならお任せください！

当社は環境保全・福祉・安全への取り組みを行っています。

ホンダカーズ半田 旭町店 有限会社 朝倉ホンダ販売

〒475-0838 半田市旭町3丁目1番地1

TEL.0569-22-6776 <https://www.hondacars-handa.com/>

安全タクシー

お客様の快適が願いです。

安全タクシー(株)

お車のご用命は

☎0569-21-0685(代)



GOアプリからも
タクシーのご用命承ります。



安全と快適を乗せて走ります。

知多半島で70余年

プロモーション・採用



ドローン撮影



映像制作と放送プランで御社をPR
ご予算に合わせて制作します
お気軽にご相談ください

制作事例はこちら



FUJIFILM

富士フイルム B1
特約店

RISO

理想科学工業株式会社
知多地区総代理店

- 取扱商品 デジタル複合機
(コピー＆FAX＆プリンタ＆スキャナ)
高速デジタル印刷機 (ローコストプリンタ)

CBM 有限会社 知多BMセンター

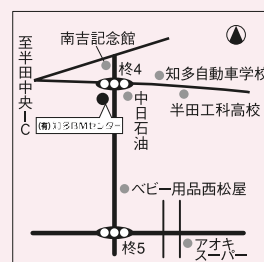
CHIBA BUSINESS MACHINE

〒475-0916 半田市柁町4-201-2 (本社・ショールーム)

TEL 0569(22)1650 FAX 0569(22)8389

E-mail: info@cbm-jp.com URL: <https://cbm-jp.com>

各種リース
取り扱っています



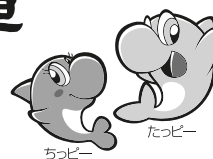
ちたしん は人・地域・環境に「やさしいまちづくり」を応援しています



知多信用金庫

TEL:0569-22-3511

<https://www.chitashin.co.jp>



中部電力パワーグリッド

今日の電気も
明日の元気も

今日の暮らしを照らす電気。
とぎれることなくお届けし、
明日の元気を支えます。

中部電力パワーグリッド株式会社
半田支社

中部電力パワーグリッド

“あたりまえ”を
お届けするために。

いつものあたりまえが、これからも続くように。
高品質な電力を、安定的にお届けします。

**わが家の
ホームドクター**
Tejima

住まいのリフォーム&
エネルギーショップ

プロバングス 東邦ガスくらしショップ
半田市上下水道指定工事店

手島ガス住設株式会社

☎ 0120-0569-07

<https://www.tejima.co.jp>



アクアマジックは安全で美味しい
ミネラルウォーターの宅配サービスです。
Bottled Water Delivery Service

アクアショップ愛知南

☎ 0120-032-141

いついかなる時も、いちばんそばに。

To Be a **Good Company**



東京海上日動

知多半田駅前



美味しい楽しさ、学んで発見!
クラシティ



CLΛCITY

美味しい楽しい時間

10:00~22:00 定休日：第4水曜日

(一部飲食店は23:00迄営業しております)

〒475-0857 半田市広小路町 155番地の3

☎ 0569-47-8480



クラシティ

検索



お客様一人一人に癒しと喜びを hanabisou

個性派花屋から真心を込めて

店舗に一步足を踏み入れると出迎えてくれる多くの観葉植物。観ているだけで癒しを与えてもらえ、不思議と穏やかな気分になり、心に余裕が生まれてくる。数年前の誕生日に、私が友人からもらい、育てていた、パキラという名前の観葉植物もあり、どこか懐かしい気持ちになった。緑豊かな店内を進むと、看板猫のオセロくんも出迎えてくれる。



2011年、店主である達男氏が両親の店から独立し、葬儀会社専門の花屋として創業。葬儀以外でも受け取った人に心から喜んでもらえる花屋を目指し、2014年7月より現在の店舗を構え、これまで知多半島には無かった観葉植物に特化した花屋としてオープン。

なんと言っても店内に入ると目に入ってくる多くの観葉植物が特徴的だ。元々店主夫妻が好きだったこともあり、多くの観葉植物を取り揃えている。季節の花の鉢を飾るのも素敵だが、観葉植物は一年を通して楽しむことができ、手をかければかけるほど育ち、日々価値が生まれる。お客様一人一人に合った、一時の美しさだけではなく、観葉植物から得られる自然豊かな癒しが、ここ「hanabisou」で見つかるのではないだろうか。

もちろん花屋として切り花等も提供しており、個性派で珍しい花が多く品揃えされている。花束やフラワーアレンジメントを作る際には、受け取る人の年齢や好みなど、じっくりお話を伺い、受け取った人が心から喜んでもらえるよう作成している。個人だけではなく、法人向けにお花を贈るときには、お祝い札に企業ロゴも入れ、お花だけではなく、お祝い札でも相手が受け取って喜んでもらえるよう工夫もしている。受け取る人の喜ぶ姿を考え、真心を込めて作成する、店主夫妻が大切にしていることだ。

長く育て価値あるものに

せっかく購入した観葉植物などが、すぐに枯れたり傷んでしまったりしては悲しいだろう。hanabisouでは、日が経つにつれて価値が下がるのではなく、日々手をかければかけるほど植物が育ち、価値が生まれることを大切にしている。購入時には管理

方法をわかりやすくお伝えし、その管理方法をまとめたオリジナル用紙を提供している。店からお客様の手元に渡ってからも、まだまだ成長し育つ観葉植物の提供を大切にしている。もし、大切に育てていた観葉植物がどうしても調子よくないときは、ぜひ一度相談してみてもいい。状態によってはメンテナンスも行っている。



また、事業所の福利厚生の一環として、従業員へのバースデーフラワープランも展開している。ぜひ、福利厚生として活用してみたいだろうか。

店主夫妻が真心込めてお届けする花や観葉植物は、長く育ち、価値を生み、お客様一人一人に癒しや喜びを与えてくれるだろう。

(取材：間瀬花夢音)



【住所】 半田市上浜町10-13

【代表者】 澤田達男

【営業時間】 日～木曜日/10:00～19:00
金・土曜日/10:00～20:00

【定休日】 毎週水曜日
(月1～2不定期火曜日休み)

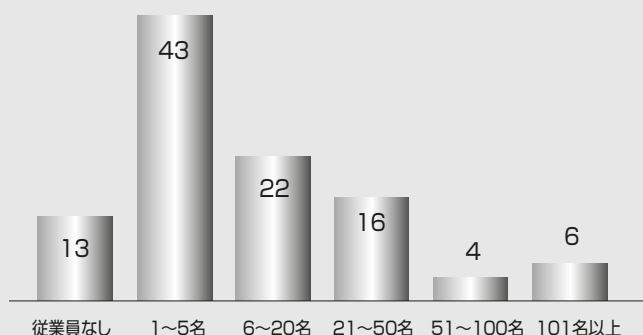
【TEL】 0569-24-9150

【活動報告】 会員事業所「経営課題に関するアンケート」結果報告

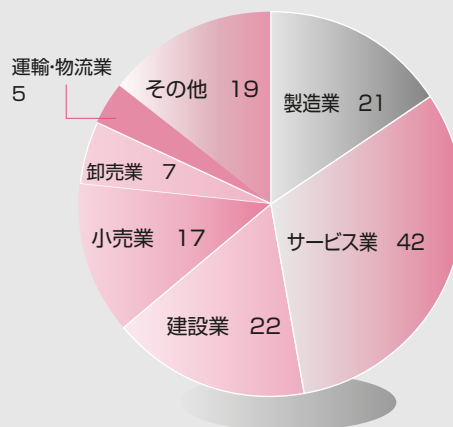
～事業所の「生の声」から見えた 今乗り越えるべき課題と未来への備え～

当所では、地域経済の現状を把握し、今後の支援策に活かすため、会員事業所を対象に経営課題に関するアンケート調査を実施。（実施期間：令和7年10月1日～10月31日、回答方法：FAX・WEB、回答数：170事業所）。
ご協力いただきました皆様に、厚く御礼申し上げますと共に、ここにその結果の要点を報告します。

回答事業所の従業員規模



回答事業所の業種



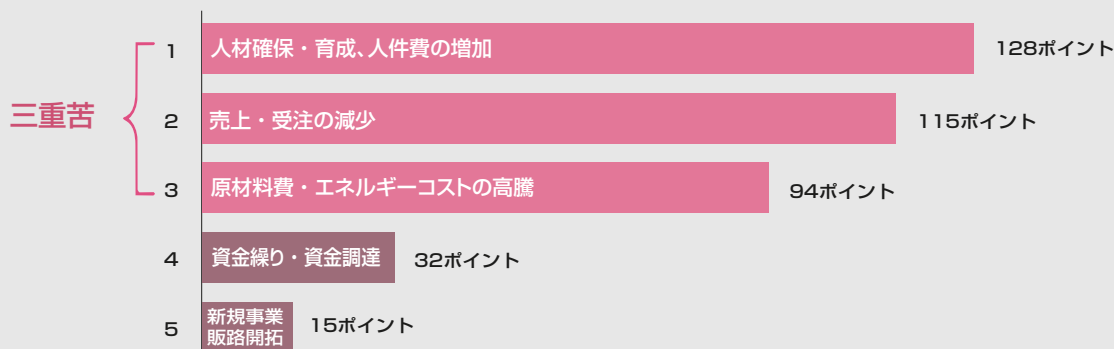
（従業員規模および業種は、有効回答のみで分析）

1. 直面する「三重苦」：人・売上・コストの課題

今回の調査で浮き彫りになったのは、多くの事業所が「人材確保」「売上減少」「コスト高騰」という3つの大きな波に同時に襲われている現状である。

経営課題として第1位から第3位までを選択いただき、重要度に応じてポイント化（1位＝3pt、2位＝2pt、3位＝1pt）した結果、3つの課題が突出して浮かび上がった。

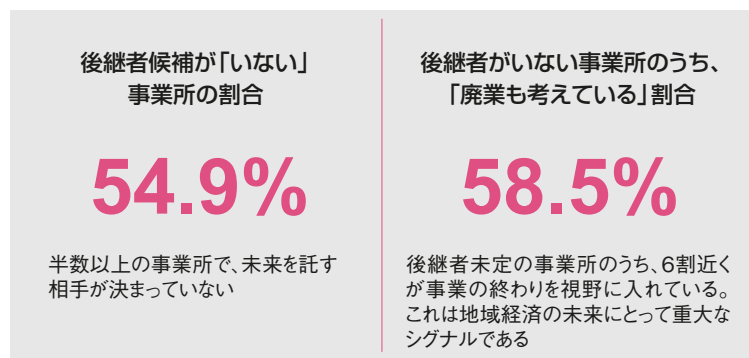
経営課題ランキング



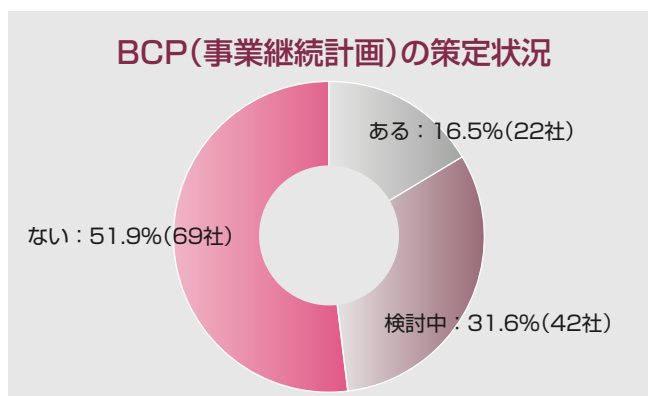
- ・人材の壁：最も多くの事業所が抱える悩みは「人材確保・育成」。求人を出しても応募がない、採用しても定着しないといった声が多く、労働力不足が事業継続のボトルネックになっている。
- ・売上低迷：物価高による消費マインドの冷え込みや、客層の変化により「お客様が離れていく」ことへの危機感が示された。
- ・コスト高騰：原材料・エネルギー価格の高騰に対し、価格転嫁が難しく、利益を削って耐えている厳しい実態が明らかになった。

2.未来への不安：事業承継とBCP（事業継続計画）

- ・事業承継の危機：回答企業の半数以上(54.9%)で後継者が決まっておらず、そのうち約6割が将来的な「廃業」を視野に入れていることが判明。これは地域経済の存続に関わる重大なシグナルである。

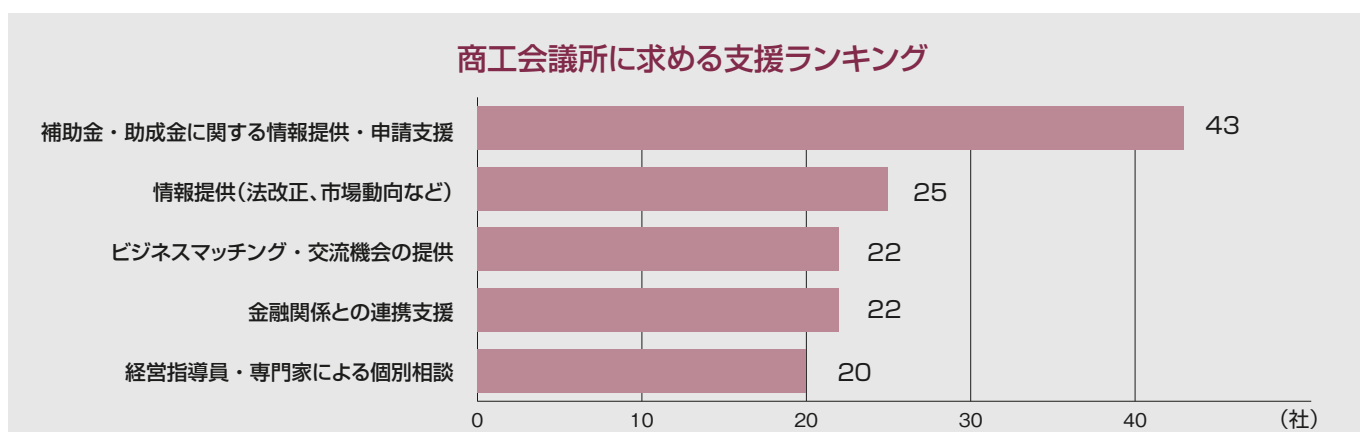


- ・備えの不足：災害や感染症など予期せぬ事態への備え(BCP)については、半数以上が「ない」と回答しており、リスク管理体制への強化が急務。



3.商工会議所への期待：「資金・情報・繋がり」

課題解決に向けて、当所に求められている支援のトップは「補助金・助成金の情報提供・申請支援」。次いで「法改正等の情報提供」、「ビジネスマッチング」への要望が高く、実利に直結する支援が求められている。



【アンケートの結果から】

今回のアンケートを通じ、多くの会員事業所が「人・売上・コスト」という複合的な課題に加え、事業承継やBCPといった将来への備えに深い悩みを抱えている実態が浮き彫りとなった。

特に、自由記述等に寄せられた「どこに相談していいかわからない」という迷いや、「早くに事業承継を考えるべきだった」という切実な声は、私たち商工会議所が果たすべき役割を改めて問い直すものである。

この結果から得られた皆様の「生の声」を重く受け止め、商工会議所としても何ができるかを常に問い続けながら、いただいた貴重なご意見を今後の事業計画や支援のあり方にしっかりと反映させ、全力を尽くします。

経営に関するお悩みは、どのようなことでもお気軽に当所までご相談ください。



「皆様の店舗・オフィスの新設・改修に木材を使いませんか ―・・・?」 ～愛知県から、木材利用のすすめ～

脱炭素社会の実現やSDGsの目標達成に向け、非住宅建築物の木造化・木質化が注目されています。また、木材そのものに、調湿や断熱、ストレスを和らげる効果があることから、店舗・オフィスを木造・木質化することで、快適な職場環境を実現できます。ぜひ、木材を身近なところに取り入れてみませんか？

本県では、民間建築物等の木造・木質化を促進するため、以下の取り組みをしています。

1 補助事業の推進(木の香る都市づくり事業)

県産木材利用のPR効果が高く、多くの県民が利用する県内の民間施設等で、あいち認証材を利用した木造化、内装木質化等を導入する経費の一部を助成します。

2「あいち木造・木質化サポートセンターの運営」

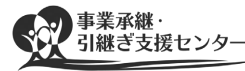
建築主や建築事業者からの相談に対応する窓口として当該サポートセンターを運営しています。

ほか、「木造＝高い」のイメージを払拭すべく、木造化のコスト削減方法等について、提案することが可能ですので、まずは、以下連絡先までお知らせください。

連絡先：愛知県知多農林水産事務所林務課
0569-21-8111(内線243)



【連載コラム 会社の未来を守る!事業承継スタートガイド】



第8回 補助金・助成金を活用しよう ― 承継を支える“公的支援”の上手な使い方 ―

事業承継を進めるにあたって、「お金の壁」が大きな障害になることがあります。

そんなとき、頼りになるのが補助金などの公的支援制度です。計画的に活用することで、後継者の第一歩を後押しできます。

■設備投資・販路開拓に使える主な制度

承継を契機に、新たな投資や改善を検討するケースも多いはず。たとえば以下の制度が、実際の支援に活用されています。

事業承継・M&A補助金

- 承継時の設備投資や専門家費用を支援
 - 小規模事業者持続化補助金(事業承継加算)
 - 承継後の販路開拓や広告宣伝に活用可能
- ※制度の詳細は時期によって異なりますので、最新情報をご確認ください。

■大事なことは「補助金ありき」にならないこと

補助金は、あくまで事業計画の実現を後押しする手段です。「使えるから何かやる」ではなく、「会社に本当に必要なことが

ある→その実行に使えるか？」という発想が大切です。無理な投資やスケジュールを組むと、かえって資金繰りを圧迫することもあります。

■情報収集と相談の“きっかけづくり”に

補助金は、使わなければ損というものではありませんが、知っておくことで選択肢が広がるのは間違いありません。制度の要件や申請スケジュールを理解した上で、必要なら支援機関や専門家に相談し、活用の可能性を探ってみましょう。

次回予告：「外部支援の活用方法」

今回は、弁護士・税理士・金融機関など、信頼できる外部パートナーとの連携方法をご紹介します。承継の伴走者をどう選ぶか、解説します。

愛知県事業承継・引継ぎ支援センターでは、無料相談を随時受付中です。「まず話を聞いてみたい」そんな一歩から、私たちは伴走します。
お申込フォーム：<https://shoukei-aichi.go.jp/> (右上のQRコードから読み取りも可能です)

●半田市 事業承継個別相談会 開催中●

日時：毎月第3月曜日(第3月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日)

①10:00～11:00 / ②11:30～12:30

場所：半田市役所会議室 予約方法：相談希望日の1週間前までに半田市産業課へ申込み

詳細・申込・
予約状況はこちら▶



2月 個別相談会・セミナー スケジュール

お問合わせ：当所中小企業相談所

ご相談希望の方は当所までご連絡ください。その他、法律・労務・ITなど随時開催の相談もごございます。

2/ 6(金)	10:00～12:00	税務相談
2/10(火)	9:00～17:00	経営相談(事業計画・各種補助金など)
2/13(金)	10:00～12:00	税務相談
2/19(木)	10:00～12:00	金融相談(日本政策金融公庫・国民生活事業)
2/20(金)	10:00～12:00	税務相談
2/25(水)	9:00～17:00	経営相談(事業計画・各種補助金など)
2/27(金)	10:00～12:00	税務相談



心に音楽を、まちに文化を。



半田市天王町2-27-6
TEL 0569-21-3158

ACCESS





未来の、まんなかへ
東邦ガスグループ

東邦ガスくらしリフォーム

人生に、
ずっと寄り添う。



くらし
リフォーム



夢をつなぎ、未来をつくる

新幹線をはじめとする鉄道車両から、輸送用機器、建設機械、橋梁、さらには農業プラントまで。最高品質のものづくりを通じて、社会基盤の充実と発展に貢献します。

重日本車両

衣浦製作所 〒475-0831 愛知県半田市十一号地20番地
TEL0569-22-7511 FAX0569-22-7577
<https://www.n-sharyo.co.jp/>

御社の広報活動・営業活動・販促活動を全方向からサポートします。

人と人を
つなぐ
お手伝い。



Human Communication Partners
半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1-21 TEL.0569-29-2525 <https://handa-cp.co.jp>
 [グループ会社] プリ・テック株式会社 / プリテックメディア株式会社 / トーヨー印刷株式会社 / 株式会社スタジオハル

地域密着の証券会社を目指して
金融知識向上のための勉強会定期的に開催中

 **東海東京証券株式会社**
半田支店

〒475-0858 半田市泉町11-1 TEL:0569-23-7111
 東海東京証券ホームページ <https://www.tokaitokyo.co.jp>

商号等：東海東京証券株式会社 金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第140号
 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
 一般社団法人日本STO協会





～情熱と技術で、環境問題に取り組む～

松林工業株式会社

－鉄工・設備・管工事・各種プラント設備設計・製作－

本社工場

〒475-0803 半田市乙川末広町97番地の3
TEL (0569) 23-6801(代) FAX (0569) 23-6802

お車のことなら
おまかせください

自動車販売
新車・中古車

国内外問わず取り扱い致
しておりますのでご購入
の際は、お気軽にお問い合わせ
ください。

修理・
整備業務

- 車検整備
- 各種点検、法令点検
- 修理全般
- 板金塗装

保険業務

- AIG損害保険
株式会社代理店
- 三井住友海上火災
保険株式会社代理店
- あいち知多農業協同
組合共済代理店

エコ(環境)整備

燃費向上=CO₂削減を目指します
エンジンの性能を
蘇らせる! エンジン洗浄
エンジン出力を
向上させる! エコアース
ムダなアクセルを
踏ませない! タコロジー

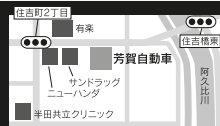
あなたと、あなたのクルマと長くおつき合いたいから。

Quality Tune Up Haga
High Quality Automobile Service and Ecological Lifestyle

お問い合わせ
下さい

TEL 0569-22-8755

〒475-0862 半田市住吉町二丁目126番地の1



榊原顕太郎法律事務所

Sakakibara Law Office

弁護士・中小企業診断士 榊原顕太郎



〒475-0922 半田市昭和町一丁目35番地(半田名鉄南館3階) 名鉄知多半田駅徒歩1分
電話:0569-84-1784

住空間を庭から想像する



豊かで住みよい郷土づくりに貢献する

DESIGN GARDEN

庭楽

NIWARAKU

庭楽株式会社



有限
会社

中京カーペットサービス



〒475-0072 半田市七本木町1丁目91-1

TEL(0569)28-3737(代) FAX (0569) 29-1301



令和7年度
スローガン

「NEXT10 デザイン」～未来的価値の創造～



半田YEG
LINE公式アカウント



令和7年度愛知県YEG DAY

「Grow the future with YEG

～ご縁をはぐくみ、未来へ花咲く2,200の種まきを！～」

令和7年度愛知県YEG DAYは、「Grow the future with YEG～ご縁をはぐくみ、未来へ花咲く2,200の種まきを！～」をテーマに、11月3日、愛・地球博記念公園（モリコロパーク）にて開催されました。

全体研修では、人とのつながりの大切さや心を動かすコミュニケーションについて学び、分科会では講演や体験型研修、チームビルディングなど多彩な事業が展開されました。単会の垣根を越えた交流を通じ、YEGメンバーとしての資質向上と、今後の組織・地域の未来につながる貴重な一日となりました。

副会長 丸山勲生（南丸山石材店）



第43回全国リーダーズ研修会愛知岡崎会議



YEG活動の一環として、11月28・29日に開催された第43回全国リーダーズ研修会愛知岡崎会議に、オンライン登録を含め16名のメンバーと共に参加しました。全国の会長・次年度予定者を中心とした研修内容は、人間力やリーダーシップについて改めて考える機会となり、地域経済を担うリーダーとしての視座を高める学びが多くありました。全国のYEGメンバーとの交流を通じてネットワークも広がり、得た学びを今後の単会活動や組織運営に活かしていきたいと強く感じています。

また同日、半田YEGは大会副主幹として、岡崎中央総合公園武道館2階物産展にて2025年半田新名物「ごんいなり」の販売を行いました。

前日には、メンバーが集い「居酒屋らん」にて仕込みを行い、当日は120食を完売することができました。研修と事業の両面で半田YEGらしい一体感を感じることができ、制作・販売に協力してくれたメンバーの皆様に心から感謝しています。この経験を今後の活動の糧としていきたいです。

副会長 坪井英之（衣浦塗装店）



令和7年度スローガン 20年の歩み、愛と感謝を未来につなげよう！



半田商工会議所 女性会 新規会員募集のお知らせ

半田商工会議所 女性会は、地域と自社・自店の発展を支える女性のネットワークを築くことを目的とし、地域の女性経営者やその家族や社員の女性たちが集まり活動しています。現在、新規会員を募集しています。ビジネスや地域貢献に興味のある方、会員と共に成長し、活躍の場を広げたい方にぴったりの場所です。

女性会の特徴

- ・地域貢献活動：イベントやボランティア活動を通じて、地域とのつながりを深め、社会貢献に取り組んでいます。
- ・会員交流：様々な業種の女性たちと情報交換を行い、ビジネスチャンスを広げることができます。
- ・スキルアップ：講演会や研修会を通じて、ビジネススキルやリーダーシップの向上を目指します。

こんな方におすすめ

- ・地域貢献に興味がある方
 - ・自分のビジネスを広げたい方
 - ・人脈を広げ、学びたい方
 - ・新しい挑戦をしたい方
- 会員同士が支え合い、共に成長する環境が整っています。交流会やイベント、定期的な集まりを通じて、仲間と共に充実した時間を過ごしましょう。

会費・入会方法

- ・入会資格：半田商工会議所の会員であること
- ・会費：10,000円（年会費）
- ・入会方法：半田商工会議所事務局にて、所定の申込書に必要事項を記入後、提出してください。役員会の承認を得て、入会が決定します。
- ・募集期間：通年



Instagram



半田商工会議所 女性会
公式Instagram

詳細については、半田商工会議所女性会事務局
TEL：21-0311/加藤・間瀬までお問い合わせください。

商工会議所を活用しませんか？

皆さま、商工会議所をどのくらい活用されていますか？「入っているけれど、あまり利用していない」という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。しかし実際には、経営のヒントや支援につながるサービスが数多くあります。

創業・経営相談、補助金や助成金の情報提供、セミナーの開催、専門家による税務・労務相談など、事業の課題解決に役立つ取り組みを幅広く行っています。人手不足、物価高騰、デジタル化対応など、変化の多い今だからこそ、「相談できる場」が心強い支えになります。「本当に役に立つの？」と思われた方のために、実際に商工会議所を活用している会員さんの声をご紹介します。ぜひ参考にしてみてください。

福祉共済課/特定退職金共済制度

特定退職金共済制度とは

従業員の退職金を計画的に準備できる制度です。求人对策や従業員の意欲向上・定着化に役立ち、掛金は全額損金または必要経費に算入可能です。掛金は1人月1,000円から最大30,000円まで事業主が全額負担し、口座振替で納付できます。半田市内の事業主であれば加入でき、退職時や死亡時の給付、10年以上加入者への退職年金、解約時の解約手当金も支給されます。

(株)デザインセンターオワリヤ

半田市松堀町287-3 TEL／(0569)20-5050
<代表者名>榎原貴博

活用していかがでしたか？

毎月決まった金額で自動的に積み立てられ、退職時も書類1枚で早急に処理されるので、事務的にすごく助かっています。

事業所PRをどうぞ！

(株)デザインセンターオワリヤは、愛知県半田市を拠点に、商業施設や注文住宅の設計・施工を手掛ける総合建築会社です。

大正15年(1926年)に「尾張屋タンス店」として創業した歴史を持ち、現在は飲食店や洋菓子店、美容院などの店舗デザインから、そのノウハウを活かした「非日常」を感じさせる質の高い住宅建築まで幅広く展開しています。予算・デザイン・性能のバランスを追求し、高い技術力とデザイン性が強みです。「空間」と「使い心地」を繋ぐ職人製作のオーダー家具を含めたトータルな空間づくりを提供しています。



中小企業相談所/販路開拓支援(大型展示会出展・テストマーケット出店)

会員事業所の販路拡大を後押しする取り組みとして、県外での大型展示会出展およびテストマーケットを開催いたしました。地元事業所の魅力を広くPRし、新たなビジネスチャンスの創出を目指した活動です。

和綴じ堂(有)磯貝製本所

半田市勘内町37 TEL／(0569)21-1294
<代表者名>磯貝祥也

活用していかがでしたか？

半田のこだわり逸品フェア(名古屋)やGOODLIFEフェア(東京)に出展させていただきました。それまで自分の商品(御朱印帳)が、市場ではどのような評価なのか気になっていました。そんな中、商工会議所さんにお声掛けいただき、大商圏へ進出してみました。直接、より多くの人の目に触れることで、多くの人から高評価をいただき、商品に自信が持てるようになりました。われわれ零細企業が、大商圏へ打って出るには、商工会議所さんのサポートが欠かせません。

事業所PRをどうぞ！

『和綴じ堂』の名前で、和綴じ御朱印帳、和綴じノートを製作・販売し、和綴じノートのワークショップを展開しております。マルシェでの販売が中心ですが、ECサイトを整備中です。詳しくは、Instagramをご覧ください。



会議所の動き・会員ひろば・情報掲示板

詳しい報告内容は当所HP 新着情報へ▶



12/5

繊維分科会視察 工業部会 繊維分科会

知多織物工業協との共催により、「三重」の繊維産業視察を実施し、16名が参加した。視察では、江戸時代に松阪商人によって広められ、「松阪もめん」として一世を風靡した伝統織物「御糸織(みいとおり)」を現在唯一製造する御糸織物株を訪問した。同社は1874年創業の老舗織元で、天然藍による糸染めから機織りまでを一貫して手掛けている。

工場見学を通じて高度な技術と歴史的背景を学び、伝統産業が受け継がれてきた意義や日本のものづくりの奥深さを実感する有意義な視察となった。

会長／榊原 晃(濱勿驚社)



12/8

理容業講習会を開催 中小企業相談所

近隣商工会議所・商工会との共催により、阿久比町中央公民館で理容業講習会を開催し、知多東支部・美浜支部から28事業所、31名が参加した。

講習会では、パーマを活かしたスタイルづくりをテーマに、佐々木昂氏と小林慎也氏が講師を務め、カットとパーマの実演を行った。巻き方による仕上がりの違いや後頭部の処理の重要性について解説があり、参加者からの質問にも丁寧に対応した。また、インスタグラムを活用した店舗PRの有効性についての説明も行われ、参加者の関心を集めた。



12/9

正副会頭・ 正副委員長会議を開催

11月からの新体制に伴い、新たに5つの常設委員会が編成されたことが報告された。(当所にて開催)

当日は、松石会頭より所信が改めて示され、続いて委員会構成および所管事項について説明が行われた。その後、事業計画および収支予算等について、今後協議していく方針が示された。

活発な意見・情報交換が行われた後、中埜副会頭より、委員会活動において正副委員長には積極的に知恵を出し、活動の活性化に取り組んでほしいとの激励で閉会した。



12/12

にっぽん丸が寄港

亀崎ふ頭2号岸壁(衣浦港)に(株)商船三井の「にっぽん丸」が寄港した。8時の寄港に合わせ、会場では祭り囃子が流れ、半田市関係者が「ようこそ知多半島・半田へ」の横断幕で出迎えた。

テントブースには観光案内所や、知多半島の名産品販売所が設けられた。当所女性会と半田市観光協会による甘酒の振る舞いも行われた。

出港に合わせてお囃子の披露も行われ、強風の中ではあったが、半田・知多半島を楽しもうとする乗客を笑顔で歓迎した。



会員
ひろば

愛知県内初 P・SPO(ピースポ)オープン (株)チタコーポレーション

マルチフィットネスジムブランド「P・SPO(ピースポ)」は、2025年11月24日愛知県内初となる新店舗「P・SPO 清城店」としてオープン。2025年12月27日には、2店舗目となる「P・SPO 知多半田駅前店」をオープン。

同店は、カフェスペース・自習スペース・WEB個室ブースを備えた、学生・社会人・フリーランスまで多様な働き方・学び方に対応する「複合ワーク&ラーニング拠点」となっている。

今後フィットネスジムなどもオープンする予定。

清城店
所在地／半田市清城町1-2-4
営業時間／6:00～23:00(年中無休)
利用条件／P・SPO会員(小学生以上)

知多半田駅前店
住所／半田市雁宿町1-34
営業時間／24時間営業(年中無休)
利用条件／P・SPO会員(小学生以上)



「P・SPO 知多半田駅前店」

開放特許マッチング月間2026(第1回)を開催します！

(公財)あいち産業振興機構では、大企業等の特許技術を活用した中小企業の新製品開発・新事業創出を支援する知財ビジネスマッチングに取り組んでいます。今回、この取り組みを県内の中小企業に幅広く周知するとともにマッチングの支援を拡充するため、開催いたします。ぜひご参加ください！

【開催日】2月2日(月)、4日(水)、5日(木)、6日(金)、12日(木)、18日(水)、19日(木)、24日(火)、25日(水)、26日(木)、27日(金)

【開催方法】ZoomによるWeb開催

【参加対象】大企業の「開放特許」を自社製品開発や既存製品の付加価値向上に活用したいと考える愛知県内中小企業の経営者、開発担当者等

【参加費】無料

【問合せ先】(公財)あいち産業振興機構新事業支援部
地域資源活用・知的財産グループ
TEL/052-715-3074(ダイヤルイン)
FAX/052-563-1438





残したい南吉の故郷風景と 5人の物語



▲全文はこちら

舞台は半田市岩滑。かつてホテルが舞い、あぜに彼岸花が灯るように咲いた里も、時の流れとともに少しずつ姿を変えてきました。それでも、この地には南吉の息づかいを抱かしめる人がある。生家を守る夫婦、谷地に光を戻す“ほたるおじさん”、森と語り合う観察者、文化を支えた先達、暮らしを結ぶ縁の人。小さな「やなべのおはなし。」を、今月は辿ります。



90年の時を超え、南吉の故郷の記憶を紡ぐ語り部

新美勝彦さんは、父から受け取った「南吉は地域の宝」という灯を、90歳の今も静かに守り続けます。記念館づくり、広報誌づくり、矢勝川の活動支援——派手な旗は振らず、風景と人の温かいつながりを残すことを自分の役割だと語る。「岩滑に関わってほしい」。その言葉は、次の世代へ手渡す小さなバトンのように、まっすぐ胸に届きます。



故郷の谷地にホテルを呼び戻す85歳

土本修二さんの朝は、ガラスケースの中の命と目を合わせることから始まります。温度と湿度、餌のカワナ、幼虫の成長。谷地が荒れていた頃から草を刈り、水路を整え、木道を敷き、少しずつ「住める谷」に戻してきました。妻の一周忌に、たった一匹が強く光った——その記憶が、今も背中を押す。あの光を未来へ。85歳の手は、今日も黙って働きます。



新美南吉の童話と自然の息吹を未来へ繋ぐ語り部

大橋秀夫さんは「童話の森」を歩き、南吉の一文を現地の自然に重ねて読み解いてきました。千鳥はどの鳥か、いばのきの虫こぶは何を語るか——観察と読書が往復し、発見は本へと結晶します。自費出版7冊、いま8冊目。視力の衰えや機器の故障で筆を置きかけても、森に入れば「伝えたい」が湧き上がる。「読むたび新しい自然が出てくる」。その言葉どおり、森は今日も更新中です。



静かな功德、紅の帯

松本勉さん・美穂子さん夫妻は、南吉生家の管理を長年担い、矢勝川の景観づくりにも汗を重ねてきました。かつて心奪われた真紅の景色を取り戻したい——許可の壁に何度もぶつかりながら、手書きの申請書を携え、土を掘り、球根を植え続けた日々。やがて川沿いは紅の帯となり、訪れる人の「きれいだなあ」が風に混じる。目立たぬ情熱が、里の季節を守っています。



人のつながりが地域を育てる

森邦弘さんは、仕事一筋で全国を飛び回った時代を経て、体育振興会を入口に「地域の中で動く楽しさ」を知りました。区長として耐震改修などの議論を重ねる中で実感したのは、地域は“人が動く”ことで前へ進むということ。困りごとを支える「岩滑お助け隊」を束ね、世代を越えて手を差し伸べる仕組みを育てています。南吉と直接の縁はなくても、作品の底にある暮らしの温かさは、この町の今にも確かに息づいています。

このふるさとの景色は、人の手で守られてきました。訪れる人が増えるほど、守る力も増やせます。地域も、南吉ファンも、みんなで一緒に。南吉の物語時間が流れる岩滑の風景を、次の世代へつないでいきたいと思います。

文責 特定非営利活動法人半田市観光協会 事務局長 榎原宏



編集人のつぶやき・ささやき・ぼやき

早いもので、年が明けてから、もうひと月が経過です。先月の後記では、人間ドックの結果に触れ、「健康ファースト」を掲げたところですが、その後の経過と申しますと…。

劇的な改善をしました、とは残念ながらまだまだです。休肝日を「増やす」ものの、同年代との飲み会では、グラス片手に飲酒していた自分がいました。また、流行にはあまり乗らないタイプなのですが、今年はインフルエンザにも何年振り?と思ひ出せない以来でかかってしまいました。健康への道は、思った以上に誘惑や、障壁が多いようです。

それでも、暴飲暴食は、少しずつ控え、エレベーターではなく、なるべく階段を使うなど、小さな抵抗は続けています。筋トレガングリという派手さはありませんが、小さな積み重ねが、きっと今後の数値に表れるはずだと、言い聞かせています。「継続は力なり」と言いますので、もう少し粘りたいと思います。

2月は、年度末を意識し始める時期でもあり、心身ともに慌ただしくなりがちです。だからこそ、一度ゆったりと体調を気にかけることも、大切ではないかと思います。皆さまも、寒さに負けず、無理をなさぬよう、どうかご自愛ください。

健康あってこそその仕事、そして日常。来月の編集後記では、少しでも明るい健康報告ができるよう、引き続き【地味な努力】を続けてまいります。そのためには、炬燵で寝てしまっただけで明け方起きるという悪癖も無くさねば…。

編集人 榎原鉄平



働きやすく、誇りを持てる職場づくり

1992年、『6人で大きく実らせる』そんな想いで『ミロク工業』をスタートしました。以来33年、『挑戦あるのみ』『どんなニーズにも応える』を精神的基盤として走り続け、今では仕事は趣味になりました(笑)。当社は各種設備機器の設計、製造、機械の据付、安全・安心を考慮した配管・配線まで、設計から現場が稼働するまでの一貫施工を請負っています。現在13人の社員で現場を回し、少数精鋭だからこそこの高いスキルを持ったスペシャリスト集団として機能しています。長年トヨタグループに関連した仕事を請負い、その実績に裏打ちされたノウハウで海外からの受注も増加しています。

お付き合いのある企業や商社から仕事を紹介いただき、海外の企業からはダイレクトに電話がかかってきて打ち合わせを始める。それが当社のスタイルです。「こういうモノが欲しい」、「この案でどうですか?」そんなやり取りを通してスピーディーな見積もり提出、納期厳守も当社の強みです。万が一トラブル勃発の場合もその場で臨機応変に考え解決します。それをしてしまうので、さらに忙しくなってしまうのかもしれませんが(笑)。製品を現場に配置できないなどのアクシデントで稼働できないことにもなれば、たちまちお客様の仕事に弊害が生じる恐れがあります。どんな時も、現場の下見をし、設置現場の状況を把握するようにしています。先日もある企業から「うちの会社を応援してください」と要請をいただきました。そういう言葉はありがたいことです。これらは当社が経験値を積み重ねた結果であり、社員の頑張りがあってこそです。

代表として打ち合わせ・プランニング・製作・搬入・施工・保守整備と多岐に亘る仕事を抱え、図面制作も大切な仕事です。部品ごとの図面、いくつもの部品を組み合わせて機器を作っていく元となる図面がないと、現場は動けません。CADを駆使していますが、年を重ねてから使い始めたので、覚えが悪くて苦労しています(笑)。頭の中に叩き込んだ知識や情報を元にゼロから生み出すのはやりがいもあり、『挑戦あるのみ』と自ら言い聞かせています。『楽に仕事をする』ことも心掛けており、『AI』を活用出来れば良いのですが、その都度オリジナルの図面を書く作業には、学習して成り立っているAIは現時点では限界があります。「これとこれをくっつけて、こうしたら?」とAIはそこまで教えてくれないので、自分の力に頼るしかないと思い、『どんなニーズにも応える』ために知恵を絞っています。この他、工事に必要な電気分野(AI・ロボット関連)は、他部署が担当しています。

現在は、私の仕事を少しずつ社員が引き継いでくれており、助かっています。30年ほど前にブラジル、8年前にベトナムから来た社員も在籍しています。つい最近もベトナム籍の社員が入社し、みんな真面目で一生懸命です。最初は言語面での苦勞もありましたが、今では日本語を普通に話し、日本文化に馴染んだ先輩からの教えもあり、社員は仕事も生活面も困ることはないようです。また、週1回講師を迎えて社内で日本語教室を開いています。昨年12月に『日本語検定』に挑戦した社員もいて、彼らの成長を目の当たりにするのは楽しみです。

色々な節目を経て当社も成長してきました。旧工場が道路拡張のため、立ち退きになり、半田市に協力を仰ぎ現在地に600坪の新工場(敷地面積1,800坪)を新築した2018年は大きな節目でした。取引先、社員、地域社会等のステークホルダーの皆様の期待に応えることが当社の存在意義と思い強くした時でした。、半田市が『半田市SDGs宣言制度団体』を募集した時には、そのご縁に感謝し真っ先に登録し、具体的に取り組みを始めました。

外国人研修生の育成(日本語教室開催、実習生へのOJT)、品質管理(ISO9001認証取得)、環境対策(太陽光発電の設置、ISO14001認証取得、全施設にLED設置、事務所・工場内の緑化活動、EV設備設置【EV車を導入し、社内にEV充電スタンドを設置し地域に開放】)、社会貢献活動(半田市社会福祉協議会への寄付、赤い羽根共同募金運動の促進)、生きがい、働きがい(健康チャレンジ宣言)、つくる責任・つかう責任(製品の向上、新技術への取り組み)でSDGsの達成に努めています。また、あいち女性輝きカンパニー認定、パートナーシップ構築宣言、愛知県自動車エコ事業所認定等もいただき、社員が働きやすく誇りを持てる職場を目指しています。少し残念なことは現在地元出身の社員が在籍していないこと。地元人材を積極的に雇用していますので、ご希望の方は先ずは工場見学からご案内します。

『楽に仕事をしたい』私の夢は、楽な『隠居』です(笑)。前職が日本料理の板前だった名残で(?)、会社で自分の昼食作りをし、リタイア後はうどん屋か蕎麦屋を開こうと思った時期もありましたが、今は違う世界を見たいと考えています。今は、仕事に追われ早朝4時くらいには出社していますが、楽になるだろう隠居後は旅をしたい、日本一周してみたいなど夢みながら、『社員と共に、もっと大きく実らせたい』と仕事に励む毎日です。



ミロク工業 株式会社
Miroku Industry Co., Ltd.

高野 昇さん

■ 半田市八軒町89番地1 ■ TEL/0569-24-7788



HP

登壇者募集中!

あなたの周りに輝いている方はいらっしゃいませんか! 男性・女性・自薦・他薦は問いません。ご連絡をお待ちしています。TEL.21-0311(広報チーム)

半田斎場での お葬式ならエガミに



生前相談

お気軽に
ご相談下さい

あなたの街の葬儀屋さん
家族葬 / 自宅葬 / 一日葬 / 直送

有限会社 **エガミ**

詳細は
Webで



☎ 0569-28-0437

24時間
365日対応

金プラチナ

地金買い取り

宝石専門店だからできる高価買い取り
ダイヤモンドも査定いたします。

- ・壊れてしまったジュエリー
- ・使わなくなったジュエリー
- ・片方だけのピアス など

地金相場
急騰中!



お気軽にご相談ください

*免許証などの身分証明書をもちください



宝石の **タカヤス**

TEL 0569-21-4503 (代)

半田市山代町1-102-10

営業時間 AM10:00 ~ PM7:00
木曜定休
http://www.takayasus.com/
宝石のタカヤス 検索



ジュエリークリニック

徹底お直しキャンペーン

指輪がきつくなった

地金を同じ厚さと幅で足して
ジャストサイズにお直します。
たいてい入るようになりますので安心です。



K18, Pt
6,000円から

パールネックレスを長くしたい

同様の品質の珠を足せます。

お持ちの真珠にあわせてご用意します。



キズがいっぱい

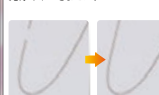
磨けばどきどき、買った時の
トキメキがよみがえる。



4,000円から

チェーンが切れた

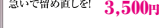
ロー付けしますので修理した場所は
見分けがつかません。



3,500円から

石がグラグラ

そのままにしておくと、はずれて紛失!
急いで留め直しを! 3,500円から



4,000円から

表面の色が変わってしまった

メッキをかけて新品の色に出来ます。



4,000円から